

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名《保健(保健)》

※詳細については、資料Ⅱ(保健-6～保健-13)を参照

発行者の略称	東書	書名	新しい保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「知識・技能」の習得に関して、単元ごとの「豆知識」コーナーで必要な知識を補いながら、学習の最後には穴埋めでのまとめが設定されている。 □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、見通しをもって思考することができるように、「ステップ1～ステップ4」で学習の流れが示されている。 □ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、これからの生活につながるように「ステップ4」の最後に「まとめる・生かす」という活動が設定されている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやる力」に関連して、命の大切さや自己の成長について学習できるように、赤ちゃんの写真や実物大の手形、靴の写真が掲載されている。 □ 「たくましく生きる力」に関連して、食育の観点から、給食の栄養バランスについて、写真を中心とした説明がある。 □ 「社会とかかわる力」に関連して、地域貢献活動の観点から、胸骨圧迫とAEDの説明が掲載されている。 		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通部分》</p> <p>○ 学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 主体的・対話的で深い学びとなるように、児童が学習の流れをつかみ、見通しをもって学習を進める手立てとして、「ステップ1～ステップ4」の学習が設定されている。 □ 他教科との関連等に関して、「つなげようマーク」によって、教科等横断的に学習を進める配慮が随所に設定されている。 <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 言語能力の育成に関して、自分ごとと捉えて思考することができるように、自己の立場を明確にして取り組む活動が取り上げられている。 □ 伝統文化に関して、体の発育・発達のまとめの資料の中に、おにごっこや雪合戦といった昔ながらの遊びが取り上げられている。 □ 体験活動に関して、「心の健康」の最後に、自分の気持ちを伝えるロールプレイによる学習活動が設定されている。 □ 学校段階間の円滑な接続に関して、中学校で学習する「がん」の予防について考えることができるよう、「がん」ができた大腸の写真が例示されている。 □ 情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 □ 児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、児童が見通しをもって学習を進められるよう、「ステップ1～ステップ4」の学習が設定されている。 <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 各単元の初めに、学習の流れと最終的な目標をイラストにより明示する構成をとっている。 <p>《各教科・種目独自の観点》</p> <ul style="list-style-type: none"> □ データの信頼性に関して、グラフ等の資料は年、出典ともに掲載されている。 □ 身近な生活課題を見つける工夫に関して、自己の課題を見つけることができるように、チェックシートがあり、自分の生活をチェックすることができるよう設定されている。 □ 生涯にわたっての態度を養う工夫に関して、学んだことをこれからの生かす態度を養えるように、ステップ4にて「まとめる・生かす」コーナーが設定されている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> □ 各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。 □ 判型はA4判で、「鉛筆等による筆記適正(書きやすさ)が高く、耐久性に優れ、軽量の紙を開発し、使用しています。」と表示されている。 □ 文章表現や図版等に関して、学習の課題や方法等が、「ステップ1～ステップ4」によって示されている。 		

【資料Ⅰ】

教科種目名《保健(保健)》

※書名の表記は第6学年のものに統一

※詳細については、資料Ⅱ(保健-6～保健-13)を参照

発行者の略称	大日本	書名	たのしい保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「知識・技能」の習得に関して、児童にとって理解しやすいように、運動・食事・休養・睡眠の関係が見開き2ページにわたって整理され掲載されている。 □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、表現力を高められるように児童同士で話し合う場面が随所に設定されている。 □ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、これからの生活や、社会につながるように、「もっと知りたい・調べたい」コーナーを設け、様々な資料が掲載されている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやる力」に関連して、共生の観点からの学習として、エイズに関する正しい理解と、共に生きていく大切さについて掲載されている。 □ 「たくましく生きる力」に関連して、健康教育の観点からの学習として、自分の生活をチェックする項目が設けられている。 □ 「社会とかかわる力」に関連して、地域貢献活動の観点からの学習として、安全マップを作成し、地域や家庭にも生かしていくようにする態度を養う項目が設定されている。 		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通部分》</p> <p>○ 学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 主体的・対話的で深い学びとなるように、その手立てとして、学習の導入時にイラストの中の人物について考える「学習ゲーム」が設定されている。 □ 他教科との関連等に関して、既習事項をふり返る吹き出しや理科等の学習との関連事項が随所に設定されている。 <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 言語能力の育成に関して、児童が自分の考えを伝えられるように、「話し合ってみよう」という項目が随所に設けられている。 □ 伝統文化に関連して、成長を祝う行事の中で、お食い初め、七五三、節句、成人式に関する説明が掲載されている。 □ 体験活動の充実に関して、「けがの防止」の中で、学校の周囲の「ひやり」「ハッと」を記録する活動が設けられている。 □ 学校段階間の円滑な接続に関して、中学校第2学年で学習する自然災害から身を守ることについて考えられるように、様々な被害の写真が掲載されている。 □ 情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 □ 児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、学んだ事をふり返るために、「単元のまとめ」で、シールを貼る活動が設けられている。 <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 系統的に学んでいかれるよう、導入の「学習ゲーム」の中にいる人物が、単元の途中にもくり返し、掲載されている。 <p>《各教科・種目独自の観点》</p> <ul style="list-style-type: none"> □ データの信頼性に関して、グラフ等の資料は年、出典ともに掲載されている。 □ 身近な生活課題を見つける工夫に関して、地域の生活課題を見つけるために、学校の周りの「ひやり」や「ハッと」を探す活動が設定されている。 □ 生涯にわたっての態度を養う工夫に関して、これからの生活に生かす態度が養えるように、「単元のまとめ」では、活用したり、深めたりする項目が掲載されている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> □ 各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。 □ 判型はA B判で、「環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工しています。」と表示されている。 □ 文章表現や図版等に関して、学習内容について、見開きのイラストで随所に取り上げられている。 		

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名《保健(保健)》

※詳細については、資料Ⅱ(保健-6～保健-13)を参照

発行者の略称	文教社	書名	わたしたちの保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得に関して、各単元で学ぶ知識が色つきの枠内にまとめられており、キーワードはさらに太字で表記されている。 <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、自分で考え、自分の言葉で表現できるように、各単元末に「〇〇宣言」のページが設定されている。 <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、これからの生活につなげる意欲を高めることができるように、各単元末に「〇〇宣言」のページが設定されている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「思いやる力」に関連して、命の大切さについてより身近に感じることができるように、母親と赤ちゃんの関係について、第4学年の児童の文章が掲載されている。 <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」に関連して、健康教育の観点からの学習として、生活習慣と新体力テストの関連が、グラフを示しながら取り上げられている。 <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」に関連し、地域貢献活動の観点からの学習として、自助・公助・共助について様々な写真が掲載されている。 		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通部分》</p> <p>○学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びとなるように、各単元のまとめに「〇〇宣言」が設定されている。 <input type="checkbox"/> 他学年との関連等に関して、第3・4学年と第5・6学年の学習を関連させるよう、解説が設定されている。 <p>○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 言語能力の育成に関して、児童が自分の考えを伝えられるように、単元のまとめとして「〇〇宣言」を考え、発表する活動が設けられている。 <input type="checkbox"/> 伝統文化に関連して、バランスのよい食事に関する発展的な取り扱いとして、郷土料理が取り上げられている。 <input type="checkbox"/> 体験活動の充実に関して、体の発育・発達のためとして、毎日の生活の中で続けていける運動の例示が取り上げられている。 <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続に関して、「思春期の体の変化」について考えるため、「中学1年生で初経があった」「中学2年生で精通があった」というコメントが掲載されている。 <input type="checkbox"/> 情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、単元のまとめとして、「〇〇宣言」で自分の考えをまとめるために、具体的な例示が複数表示されている。 <p>○児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 児童にとって分かりやすくなるように、自己の生活についてチェックをしてふり返るところから、学習が始まるように設定されている。 <p>《各教科・種目独自の観点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> データの信頼性に関して、グラフ等の資料は年、出典ともに掲載されている。 <input type="checkbox"/> 身近な生活課題を見つける工夫に関して、自己の課題を見つけるために、学習したことを基に、自分のこととして考える項目が随所に設定されている。 <input type="checkbox"/> 生涯にわたっての態度を養う工夫に関して、学んだことを生涯に生かす態度を養うことができるように、まとめとして、毎回「〇〇宣言」が設定されている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。 <input type="checkbox"/> 判型はA4判で、「この教科書は、ユニバーサルデザインに配慮して編集されています。また、再生紙、植物油インキを使用しています。」と表示されている。 <input type="checkbox"/> 文章表現や図版等に関して、児童の理解を深める手立てとして、大切な言葉が太字で表示されたり、まとめの文章が色付きの枠で囲って表示されたりしている。 		

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名《保健(保健)》

※詳細については、資料Ⅱ(保健-6～保健-13)を参照

発行者の略称	光文	書名	小学保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「知識・技能」の習得に関して、学習の最後に知識を確認できるように、「学習のまとめ」の中で、選択形式で言葉の穴埋めをする活動が設定されている。 □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、児童が思考しやすいように、児童の視点で、問いの投げかけが随所に設けられている。 □ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、児童の意欲を高めることができるように、「栄養士に聞く」等の専門家からの意見が随所に掲載されている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやる力」に関連して、「共に生きる社会のために」として、ヘルプマークやマタニティマーク等の写真及び説明が掲載されている。 □ 「たくましく生きる力」に関連して、食育の観点からの学習として、スポーツ選手の例や、国立スポーツ科学センターの方の話が取り上げられている。 □ 「社会とかかわる力」に関連して、地域貢献活動の観点からの学習として、社会に生きる一人としての意識を高められるよう、津波避難についての解説が設定されている。 		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通部分》</p> <p>○ 学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 主体的・対話的で深い学びとなるように、その手立てとして、巻頭に「何のために」「何を」「どのように」学ぶのが例示されている。 □ 他学年との関連等に関して、学習の系統性を明確にするため第3・4学年では第5・6学年の内容を、第5・6学年では第3・4学年の内容が示されている。 <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 言語能力の育成に関して、児童が自分の考えを伝えられるように、学習活動の中に積極的に「話し合おう」が設けられている。 □ 伝統文化に関連して、「健康な生活」の最後の「さらに広げよう・深めよう」コーナーにて、ケン・ケン・パやおにごっこといった昔ながらの遊びが取り上げられている。 □ 体験活動の充実に関して、「さらに広げよう・深めよう」コーナーで体験活動につながる資料が複数掲載されている。 □ 学校段階間の円滑な接続に関して、中学校で学ぶ「感染症の予防」について考えるために、様々な感染症について、新聞記事等と共に掲載されている。 □ 情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 □ 児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、学習を始める前に、どうやって学んでいくのかを理解するために、学習の進め方が具体的に説明されている。 <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 児童にとって理解が深まるように、単元の途中やまとめの前に、「さらに広げよう・深めよう」のコーナーが複数に設けられている。 <p>《各教科・種目独自の観点》</p> <ul style="list-style-type: none"> □ データの信頼性に関して、グラフ等の資料は年、出典ともに掲載されている。 □ 身近な生活課題を見つける工夫に関して、単元のはじめに、学習内容を把握するため、児童の生活に寄り添った4コマ漫画が設定されている。 □ 生涯にわたっての態度を養う工夫に関して、児童がこれからの生活に必要な知識を取り入れられるように、単元末には見開き2ページ分の資料が掲載されている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> □ 各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。 □ 判型はA4判で「専門家の指導のもと、特別支援が必要な児童に配慮した内容や構成、デザインとしています。」と表示されている。 □ 文章表現や図版等に関して、児童の気づきを促したり、理解を深めたりする手立てとして、顔が大きくて表情が明確に示されたイラストが掲載されている。 		

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名《保健(保健)》

※詳細については、資料Ⅱ(保健-6～保健-13)を参照

発行者の略称	学研	書名	みんなの保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「知識・技能」の習得に関して、知識の裏付けと補足ができるように「かがくの目」コーナーと「ことば」コーナーが設定されている。 □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、思考しやすくなるように、具体的な例示が随所に掲載されている。 □ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、生活につなげることができるように、学習のまとめで、「ふり返る→深める→つなげる」という項目が設けられている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやる力」に関連して、共生の観点からの学習として、様々な人がいることに気付くよう、心の悩みを考える学習や、よいところを探す活動が設定されている。 □ 「たくましく生きる力」に関連して、運動・食事・休養・睡眠の改善取組例として、様々な地区の写真が掲載されている。 □ 「社会とかかわる力」に関連して、地域貢献活動の観点からの学習として、けがの手当の部分にて、小学生でもできる救急の通報の仕方が明示されている。 		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通部分》</p> <p>○ 学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 主体的・対話的で深い学びとなるように、その手立てとして、学習内容を明確にするための様々なマークが設定されている。 □ 他教科との関連等に関して、他教科の学習も健康に関係していることに気付くよう「関連」マークが設定されている。 <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 言語能力育成に関して、児童が自分の考えを伝えられるように、「教えあう・学びあう活動」マークが随所に設定されている。 □ 伝統文化に関連して、「いろいろな運動・スポーツをしよう」の中で竹馬で遊ぶ児童の写真が掲載されている。 □ 体験活動の充実に関して、「心の健康」のまとめとして、自分の気持ちの伝え方のロールプレイでの学習活動が設けられている。 □ 学校段階間の円滑な接続に関して、中学校第2学年の「がんの予防」で学習する「がん」について考える学習が、発展として1ページをつかって掲載されている。 □ 情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 □ 児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、各単元の最後に学習のふり返りができるように、3段階の表情によるチェック欄が設定されている。 <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 2年間で学習したことや、次の学年への見通しをもてるように、自分の考えを記入する箇所が設けられている。 <p>《各教科・種目独自の観点》</p> <ul style="list-style-type: none"> □ データの信頼性に関して、グラフ等の資料は年、出典ともに掲載されている。 □ 身近な生活課題を見つける工夫に関して、生活リズムの見直しについて考えるために、1ページ分の学習シートが設定されている。 □ 生涯にわたっての態度を養う工夫に関して、自分の生活につなげられるように、学んだことを教え合ったり、発表したりする場面が設定されている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> □ 各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。 □ 判型はA4判で、「この教科書は、環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮して制作しています。」と表示されている。 □ 文章表現や図版等に関して、児童の思考を促すための役割に応じたキャラクターが設定されている。 		

【資料Ⅱ】

教科種目名 《保健（保健）》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
東書	「豆知識」コーナーで知識を補いながら、単元の最後にまとめとして穴埋め形式で知識を確認するように設定されている。また、手についた菌が体に入る仕組みが具体的に記載されている。
大日本	運動・食事・休養・睡眠の関係について見開き2ページにわたって掲載されている。また、単元のまとめで知識の確認が設定されている。全見開きに「ミニ知識」として知識が掲載されている。
文教社	知識の習得のために知識が色つきの枠内にまとめられており、キーワードはさらに太字で記載されている。また、「情報」コーナーにて知識の裏付けが掲載されている。
光文	学習のまとめの中で、選択形式で穴埋めし、知識の確認をする場が設定されている。キーワードが太字で強調し表示されている。また、骨の成長については具体的に記載されている。
学研	「かがくの目」コーナーと「ことば」コーナーにて知識の裏付けと補足が掲載されている。また、「もっと知りたい・調べたい」コーナーにて知識が掲載されている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
東書	学習の流れが見やすく、見通しをもって思考するように設定されている。記述欄も複数設けられている。自分ごととして思考する場面が随所に設定されている。
大日本	仲間と話し合う場面が随所に設定されている。思考しやすくするために見開きにまとめられているページが複数設定されている。
文教社	単元末に「〇〇宣言」のページがあり、自分で考え、自分の言葉で表現するように設定されている。また、不安や悩みの対処についてのページが複数設けられている。記述欄が随所に設定されている。
光文	細かな吹き出しが随所に設けられており、児童の視点で分かりやすい問いの投げかけがある。また、思考から話し合いまでの流れが明確に設定されている。記述欄が広く設定されている。
学研	例示が具体的であり、思考しやすくなるように設定されている。また、まとめ部分にてこれまでの内容を振り返り、記述する欄が設けられている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
東書	各項を「ステップ1」～「ステップ4」で構成し、「ステップ4」の最後に、これからの生活につながるような投げかけが設定されている。また、学習内容に関連した、資料のページが掲載されている。
大日本	「もっと知りたい・調べたい」コーナーを設け、これからの生活や、社会につながる資料が掲載されている。まとめのページで学習の振り返りをした後に、「これからの自分の生活に生かそう」という活用が設定されている。
文教社	「〇〇宣言」というまとめで、これからの生活につなげる意欲を高める項目が設定されている。「新しい自分にレベルアップ」というコーナーで、これからの生活に生かそうという態度を育てる項目が設定されている。
光文	専門家からの意見欄が複数あり、意欲を高めるように設定されている。また、学習のまとめで自分の生活に生かす項目が設けられている。
学研	学習のまとめで、「ふり返る→深める→つなげる」という流れで、生活につなげる項目が設けられている。教科書の最後のページに2年間の学びを振り返り、これからの生活につなげるための項目が設定されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

① [思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる上での題材例や工夫・配慮	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育など)	
東書	赤ちゃんの写真と実物大の手形と靴の写真が記載されており、命の大切さや自己の成長について取り上げられている。ユニバーサルデザインについても大きく取り上げられている。例示される人物に、みんな違いがあり、人によって成長は異なることが表示されている。
大日本	ユニバーサルデザインについて大きく取り上げられている。
文教社	母親と赤ちゃんの関係について、同じ第4学年児童の文章を掲載し、より身近に感じることができるように取り上げられている。また、体の発育・発達という単元の導入において、命のつながりについての記載がある。異性同士の理解について複数掲載されている。
光文	裏表紙に「共に生きる社会のために」という内容でヘルプマークやマタニティマーク等の写真及び説明が掲載されている。表紙の裏にパラリンピアン写真と本人の文章を大きく取り上げている。異性に対する悩みや関心の違いが掲載されている。
学研	具体例が複数あり、その中で様々な人物が取り上げられている。また、「もっと知りたい・調べたい」コーナーの中で、かけがえのない命が掲載されている。
② [たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる上での題材例や工夫・配慮	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力など)	
東書	給食の栄養バランスについて、写真を中心に説明がある。また、睡眠と発育に関して大きく取り上げられている。
大日本	健康に対する意識を高めるために、自分の生活をチェックする項目が設けられている。日本の伝統的な行事の部分にて、健やかな成長を祝う記載がある。
文教社	生活習慣と新体力テストの関連をグラフを示しながら大きく取り上げている。地産地消を強調して取り上げている。食べ過ぎに関しても注意を促し取り上げている。健康意識を高めるために、チェック項目を複数設けている。
光文	食事の大切さについて、スポーツ選手の例が取り上げられたり、国立スポーツ科学センターの公認スポーツ栄養士の方の話が取り上げられたりしている。また、スマートフォンやタブレットの使い方と生活リズムについて1ページにわたり大きく取り上げられている。発展内容として、スポーツ障害(野球ひじ・オスグッド病)の記載がされている。
学研	運動・食事・休養・睡眠の改善取組例として、様々な地区の写真例が掲載されている。栄養のバランスについての理解を深めるために、自分たちの給食についても考えさせる項目が設定されている。発展として早寝・早起き・体温の関係についてグラフが例示し取り上げられている。
③ [社会とかかわる力] 社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献できる力を育てる上での題材例や工夫・配慮	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動など)	
東書	AEDの説明も含め、応急救護の方法を大きく取り上げることで、地域や社会に貢献できる力を育てるよう設定されている。また、年齢にともなって広がってくる様々な人との関わりを、イラストを用いながら大きく分かりやすく掲載している。
大日本	心のはたらきと発達に関して、0歳から第5学年までの心の発達及び自己の成長が、横軸にシンプルに表示し掲載されている。また、安全マップを作成し、地域や家庭にも生かしていくようにする態度を養う項目が設定されている。
文教社	心の成長について、発達段階に分けて記載されており、2ページ見開きで大きく掲載されている。また、自助・公助・共助について様々な写真が掲載されており、その大切さについて強調して表示されている。
光文	自然とのふれあいや地域貢献活動等、全て写真を用いて掲載されている。また、「豆知識」コーナーにて津波避難について補足しており、社会に生きる1人としての意識を高められるよう設定されている。
学研	横須賀市の募金活動の写真が例示されており、ボランティア活動の大切さについて掲載されている。また、けがの手当の部分にて、救急の通報の仕方について、小学生でもできるように表示されている。さらに、「みんなの健康を守る様々な仕事」として社会に貢献している様々な仕事が掲載されている。

3 内容と構成

○小学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮

① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮	
東書	他の人の話を聞いて、考えたことや分かったことを記述する部分が設けられている。また、児童が学習の流れをつかみ、見通しをもって学習を進める手立てとして、ステップ学習①～④が設定されている。
大日本	主体的に学習に取り組む手立てとして、思考する場面で「あなたならどうするか。」という視点が複数設けられている。また、主体的・対話的に児童が取り組む手立てとして、導入の学習ゲームが設定されている。
文教社	児童が主体的に、対話的に取り組む手立てとして、単元のまとめに「〇〇宣言」が設定されている。また、児童が主体的に考えていく手立てとして、「あなたならどうする。」という項目が複数設定されている。
光文	児童が見通しをもって主体的に取り組む手立てとして、はじめに学習の進め方が大きく取り上げられている。また、主体的に取り組むための手立てとして、理解を深めたり、興味を高めたりする補助動画が複数設定されている。
学研	児童が主体的に取り組む手立てとして、様々なマークが設定されており、内容が明確に表示されている。
② 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮	
（教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、小学校6年間や義務教育段階9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、子どもが学習を進めたり先生が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など）	
東書	他教科との関連等に関して、「つなげようマーク」によって、教科等横断的に学習を進める配慮が随所に設定されている。
大日本	他教科との関連等に関して、既習事項をふり返る吹き出しや理科等の学習との関連事項が随所に設定されている。
文教社	他学年との関連等に関して、第3・4学年と第5・6学年の学習を関連させるよう、解説が設定されている。
光文	他学年との関連等に関して、学習の系統性を明確にするため第3・4学年では第5・6学年の内容を、第5・6学年では第3・4学年の内容が示されている。
学研	他教科との関連等に関して、他教科の学習も健康に関係していることに気付くよう「関連」マークが設定されている。

○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮

③ 言語能力の確実な育成に資する工夫や配慮	
東書	言語活動の充実に向けた手立てとして、自分ごとと捉えて思考する場面が複数設定されており、立場を明確にして取り組む活動が取り上げられている。また、実験の結果から考えて、話し合い、解決を目指す流れが設定されている。
大日本	言語活動の充実の充実に向けた手立てとして、「話し合ってみよう」という項目が随所に設けられている。また、自分の考えをもつための手立てとして、話し合うための材料が、見開きで示されていることが複数ある。
文教社	言語活動の充実のために、単元のまとめとして「〇〇宣言」を考え、発表する場面が設けられている。また、児童が見通しをもって学習を進める手立てとして、第5・6学年においては、「あなたならどうする。」という問いが徹底して設定されている。
光文	学習活動の中に積極的に「話し合おう」が設けられており、また、学習のまとめにも「生かそう・伝えよう」が設けられている。
学研	児童がどこで何をするのかといった見通しをもつ手立てとして、マークを活用して言語活動の場面が表示されている。また、話し合いの手立てとして、例示が具体的に掲載されている。

④ 伝統や文化に関する教育の充実に資する工夫や配慮	
東書	「健康な生活」の導入場面にて、仙台七夕まつりの写真が大きく掲載されている。また、体の発育・発達のまとめの資料の中に、おにごっこや雪合戦といった昔ながらの遊びが取り上げられている。
大日本	成長を祝う行事の中で、お食い初め、七五三、節句、成人式に関する説明が示されている。また、補足として、日本語の中には体の部位を含めている言葉があることが示されている。
文教社	バランスのよい食事に関する発展的な取り扱いとして、徳島県の郷土料理が取り上げられている。また、体を動かす気分転換の運動例として、昔から伝わる遊びが取り上げられている。
光文	「健康な生活」の最後の「さらに広げよう・深めよう」コーナーにて、ケン・ケン・パやおにごっこといった昔ながらの遊びが取り上げられている。また、よりよい発育のために、無理なく続けられる運動として竹馬が取り上げられている。
学研	「いろいろな運動・スポーツをしよう」の中で竹馬で遊ぶ児童の写真が掲載されている。また、体の発育・発達の「もっと知りたい・調べたい」コーナーの中で手つなぎおにごっこが取り上げられている。
⑤ 体験活動の充実に資する工夫や配慮	
東書	「心の健康」の最後に、自分の気持ちを伝えるロールプレイが設定されている。また、自分の生活リズムをチェックする活動のワークシートとして半ページ分掲載されている。
大日本	「けがの防止」の中で学校の周囲の「ひやり」「ハッと」を記録する活動が設けられている。また、全体的に教科書に線を引いて学習内容を整理したり、シールを活用したりと活動場面が複数設けられている。
文教社	体の発育・発達のまとめとして、「もっと知りたい！」コーナーで毎日の生活の中で続けていける運動の例示が取り上げられている。また、虫歯予防として歯垢のチェックページが設定されている。
光文	「さらに広げよう・深めよう」コーナーで体験活動につながる資料が複数掲載されている。
学研	「心の健康」のまとめとして、自分の気持の伝え方のロールプレイが設けられている。また、「病気の予防」のまとめの中においても、飲酒・喫煙の断り方のロールプレイが設けられている。
⑥ 学校段階間の円滑な接続に資する工夫や配慮	
東書	発展としてインターネットによる犯罪について、4コマ漫画形式で、また、がんの予防について、がんができた大腸の写真为例示するなど詳しく掲載されている。
大日本	中学校1年生で学習する睡眠について、成長ホルモンと睡眠の深さについて関連付けて示されている。また、中学校第2学年で学習する自然災害から身を守ることに、様々な被害の写真を基に詳しく掲載されている。
文教社	「思春期の体の変化」の中で、お母さん、お父さんのコメントとして「中学1年生で初経があった」「中学2年生で精通があった」といった掲載がある。また、喫煙や薬物乱用に関して、発展的な内容として取り上げられている。
光文	「けがの手当」の発展として、熱中症の手当のしかたや予防のしかたが詳しく掲載されている。また、「感染症の予防」の発展として、様々な感染症について、新聞記事等と共に掲載されている。
学研	中学校第1学年の「休養と健康」で学習する睡眠について、発展としてグラフを示しながら掲載されている。また、中学校第2学の「がんの予防」で学習する「がん」について、発展として1ページをつかって大きく掲載されている。

⑦ 情報活用能力の育成に資する工夫や配慮	
東書	情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。
大日本	情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。
文教社	情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。
光文	情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。
学研	情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。

⑧ 児童の学習上の困難さに応じた工夫や配慮	
東書	ステップ学習①～④と設定しているため、児童が学習の流れをつかみやすく見通しをもって学習を進めるよう設定されている。また、インターネットによる犯罪被害を4コマ漫画形式で分かりやすく表示している。
大日本	各単元の導入で、人物を探すといった学習ゲームが取り入れられている。また第3・4学年のまとめでは、シールを貼ることで学んだ事を振り返られるような活動が設けられている。
文教社	つぶやきくんがページ下でつぶやいている事で、知識として覚えることが明確に取り上げられている。また、単元のまとめとして、「〇〇宣言」で自分の考えをまとめる際に、具体的な例示が複数表示されている。
光文	わたしと健康というテーマで、有名スポーツ選手の言葉が、写真と共に掲載されている。また、学習を始める前に、どうやって学んでいくのかといった、学習の進め方が具体的に例示されている。
学研	単元の学習の振り返りを、3段階の表情でチェックするように設定されている。また、マークの種類が複数あり、至るところに表示されている。

⑨ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮	
東書	単元の初めに、学習の流れと最終的な目標がイラストの中に掲載されている。また、大きな写真（見開き2ページ）から導入し、ステップ1で、メモ欄に気づいたこと等を書き込むところからスタートするように設定されている。
大日本	導入の学習ゲームの中に掲載されている人物や状況が、単元の中にも登場し、関連付けられるように示されており、興味関心を高め、意欲的に取り組めるように設定されている。
文教社	チェックをして自分を振り返るところから、学習が始まるように設定されている。また、単元のまとめとして、毎回「〇〇宣言」をし、理由を発表するように設定されている。
光文	これからの学習で何を考え、何を学ぶのかを4コマ漫画として掲載し、単元の途中やまとめの前に、「さらに広げよう・深めよう」のコーナーが複数設けられている。また、穴埋めをしてまとめ、振り返られるようにページ数が表示されている。
学研	各単元の表紙に、吹き出し形式で、どんなことを学習してみたいか、子どもたちの言葉で具体的に示されている。また、2年間で学習したことや、次の学年への見通しを持てるように、自分の考えを記入する箇所が設けられている。

⑩	児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。	
東書	第3・4学年、第5・6学年どちらとも、グラフ等の資料は年、出典先ともに掲載されている。(例第3・4学年「初経を経験した時期」「精通を経験した時期」(2011年日本性教育協会)、例第5・6学年「小学生の不安やなやみ」2014年内閣府、「交通事故の原因(小学生)」2016年交通事故総合分析センター、など)	
大日本	第3・4学年、第5・6学年どちらとも、グラフ等の資料は年、出典先ともに掲載されている。(例第3・4学年「ソフトボール投げのきょり」2017年スポーツ庁、例第5・6学年「学校でのけが」2018年日本スポーツ振興センター、「死亡原因の割合」2017年厚生労働省、など)	
文教社	第3・4学年、第5・6学年どちらとも、グラフ等の資料は年、出典先ともに掲載されている。(例第3・4学年「身長のかびるようす」「体重のかえるようす」平成29年度文部科学省、例第5・6学年「交通事故の死者数と負傷者数」平成29年警視庁、「結かかにかかっている人の割合」2015年厚生労働省、など)	
光文	第3・4学年、第5・6学年どちらとも、グラフ等の資料は年、出典先ともに掲載されている。(例第3・4学年「いつごろに体に変化があらわれたか」2005年東京都幼・小・中・高・心障性教育研究会、例第5・6学年「小学生が犯罪被害にあった場所」2013年警視庁、「日本全国のインフルエンザで欠席した子ども」2012～2017年厚生労働省、など)	
学研	第3・4学年では、出典先のみが記載されているグラフ等が掲載されている。(「すいみんと成長ホルモン」アインシュタインらの資料より作成、など)また、第5・6年でも同じく出典先のみが記載されているグラフ等が掲載されている。(「夫の喫煙と妻の肺がんの危険性」倉橋典絵らによる)さらに、第5・6学年では、年、出典先ともに記載されているグラフ等が掲載されている。(「日本人の死亡原因」2016年厚生労働省、など)	

⑪	児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
東書	生活リズムのチェックシートがあり、実際に自分の生活をチェックすることで、生活課題を見つけることができるよう設定されている。また、学習したことをもとに安全マップを作る活動では、大きく安全マップの例示が掲載されている。	
大日本	自分の生活のふり返りを見開き2ページにわたって掲載し、チェックをしていくことで生活課題を見つけやすくするよう表示されている。また、「交通事故によるけがの防止」にて、学校の周りの「ひやり」や「ハット」を探す活動があり、生活課題を見つける手立てが設定されている。	
文教社	「新しい自分にレベルアップ」コーナーにて、学習したことを基に自分ごととして考える項目が随所に設定されている。また、「新しい自分にレベルアップ」コーナーでは「あなたならどうする?」という問いを共通して投げかけることで、身近な生活課題について考えられるよう設定している。	
光文	単元のはじめに、学習内容を把握するため、児童の生活に寄り添った4コマ漫画があり、身近な生活課題について考えるための設定がある。また、自分の生活リズムのチェックでは、例示されている2人と比較することで生活課題について考えられるよう設定されている。	
学研	生活リズムの見直しについて考える際に、1ページ分のシートが用意されており、児童が身近な学習課題について考えるための設定がある。また、自分たちの地域の犯罪被害の防止について考えるために、4枚のの写真が掲載されている。	

⑫	児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
東書	ステップ学習のステップ4にて「まとめる・生かす」コーナーが設定されており、学んだことをこれらに生かしていこうという態度を養えるよう設定されている。また、単元末の資料に、プロスポーツ選手の話が掲載されており生涯スポーツの視点を取り上げられている。	
大日本	「活用して深めよう」コーナーにて、学んだことをこれからに生かしていこうという態度が養えるよう設定されている。また、単元のまとめでは、学んだことを活用したり、深めたりする項目が掲載されており、これからの生活に生かしていこうという態度が養えるよう設定されている。	
文教社	単元のまとめとして、毎回「〇〇宣言」を行うことにより、学んだことを生涯に生かしていこうという態度を養うことができるよう設定されている。また、発展コーナーを随所に設けることで、これからの生活に生かしていくための知識をみにつけられるよう設定されている。	
光文	「生かそう・伝えよう」コーナーにて、学んだことを基に考え、表現する場面を設けることで、これからの生活に生かしていこうという態度を育てられるよう設定している。また、単元末の「さらに広げよう・深めよう」コーナーにて、見開き2ページ分の資料を掲載し、児童がこれからの生活に必要な知識を取り入れられるよう設定されている。	
学研	「学びを活用する」コーナーにて、学んだことをまとめ、それを教え合ったり、発表したりすることで、自分の生活につなげるよう設定されている。また、単元のまとめの際に、「明日につなげる」コーナーがあり、これからの生活に生かすことについて考える項目が設定されている。	

4 分量・装丁・表記等

① ○各内容の分量とその配分は適切であるか。	
東書	各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。
大日本	各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。
文教社	各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。
光文	各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。
学研	各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な分量があり、偏りなく配分されている。

② ○体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮	
東書	A4判で、「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルフォントを使用しています。」「再生紙・植物油インクを使用しています。」「鉛筆等による筆記適正（書きやすさ）が高く、耐久性に優れ、軽量の紙を開発し、使用しています。」と表示されている。
大日本	A4判で、「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルフォントを採用しています。」「環境に配慮した紙と植物油インクを使用し、表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工しています。」と表示されている。
文教社	A4判で、「この教科書は、ユニバーサルデザインに配慮して編集されています。また、再生紙、植物油インクを使用しています。」と表示されている。
光文	A4判で、「すべての児童にとってわかりやすい教科書になることを目指して、色の見分けのつきにくい方々に全ページにわたって確認をいただいています。」「専門家の指導のもと、特別支援が必要な児童に配慮した内容や構成、デザインとしています。」「環境に配慮した紙および植物油インクを使用しています。」と表示されている。
学研	A4判で、「この教科書は、環境に配慮した紙、インク、印刷方式を使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮して制作しています。」と表示されている。

③ ○文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮	
東書	学習の課題や方法等が、ステップによって示されている。また、児童の気づきを促したり、理解を深めたりするための写真が大きく、複数取り上げられている。さらに、キャラクターの吹き出しで、発問やアドバイス、次の学習への案内等が示されている。
大日本	学習内容について、見開きのイラストで大きく取り上げられている。また、ゴリ先生や児童のキャラクターの吹き出しで、発問やアドバイスが示されている。
文教社	児童の理解を深める手立てとして、大切な言葉が太字で表示されたり、まとめの文章が色付きの枠で囲んで表示されたりしている。また、学習の導入でチェック表を掲載されている。さらに、学習内容について、「情報コーナー」や「つぶやきくん」で詳しく取り上げられている。
光文	児童の気づきを促したり、理解を深めたりする手立てとして、顔が大きくて表情が明確に示されたイラストが掲載されている。また、学習内容が、4コマ漫画やイラストを使って掲載されている。
学研	役割に応じてキャラクターが設定されている。また、アドバイスの内容に応じて吹き出しの色を変えて表示されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する文章や写真・グラフ等の掲載

東書	「喫煙の害と健康」の学習の中で、横浜市の「喫煙禁止地区」の標示の写真が例示されている。
大日本	「みんなの健康や安全のために」の中で、平塚市のさまざまな人が安全に使える駐車場の看板の写真が例示されている。
光文	「学校や地域でのけがの防止」の中で、相模原市の川で遊ぶことを禁止する掲示板的写真が例示されている。
学研	「健康ってどんなこと？」の中で、横須賀市の平成28年熊本地震のための募金活動の写真が例示されている。

② URL、二次元コード等の掲載の有無	東書			大日本			文教社		
	1・2年	3・4年	5・6年	1・2年	3・4年	5・6年	1・2年	3・4年	5・6年
		有	有		有	有		有	有
URL、二次元コード等の掲載の有無	光文			学研					
	1・2年	3・4年	5・6年	1・2年	3・4年	5・6年			
		有	有		有	有			

③ 一冊ごとの重量 (g)							
発行者名	総冊数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
東書	2			150		244	
大日本	2			116		148	
文教社	2			142		210	
光文	2			128		184	
学研	2			140		198	